

# 第4次総合計画 管理事業を構成する予算事業の評価シート

評価対象年度 令和4年度

施策コード	222	施策	消費者意識の向上
管理事業	消費生活事業	所管部局	市民部

1	所管室課	市民総務室	事業名	消費生活事業		
事業概要						
消費者啓発、消費者相談、計量、特殊詐欺被害防止対策						
活動実績						
(1) 消費生活相談件数 令和2年度 2,932件 令和3年度 2,609件 令和4年度 2,771件		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input checked="" type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		決算額(千円)	29,502	28,966	30,369	
		一般財源の比率(%)	83.2	83.8	81.8	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 令和4年度においては、スマートフォン等の普及に伴い、インターネットによる通信販売やゲーム課金などの契約トラブル、成年年齢下げによる副業・投資等のトラブル、また高齢者の特殊詐欺被害も急増し相談内容も複雑化している。 今後も専門知識を有する消費生活相談員のスキルアップを図るとともに、消費者被害の最新事例を紹介するなど啓発内容の充実、吹田警察や顧問弁護士と連携することで消費者トラブルの未然防止に努める。
(2) 啓発講座実施回数と受講者数 令和2年度 2回 53人 令和3年度 8回 173人 令和4年度 8回 219人					今後の実施計画の方向性・内容 継続 相談体制の維持・充実を図り、消費者トラブルの未然防止に努める。	

2	所管室課	市民総務室	事業名	消費生活センター管理事業		
事業概要						
消費生活センター管理						
活動実績						
施設管理のための委託 土地家屋の借上げ 光熱水費の執行 ほか		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 持続可能性
		決算額(千円)	6,751	6,659	6,677	
		一般財源の比率(%)	94.5	99.9	99.9	事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題 消費生活センターが入居している吹田さんくすは建築後40年以上が経過しており、建物の老朽化や耐久性など、市の公共施設最適化計画の中で検討を進める必要がある。
					今後の実施計画の方向性・内容 継続 施設の老朽化が課題である。	

	所管室課		事業名			
事業概要						
活動実績						
		年度	R2	R3	R4	評価の視点 ※課題があるものは■ <input type="checkbox"/> 市民ニーズ、社会的役割 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> 公平性 <input type="checkbox"/> 持続可能性
		決算額(千円)				
		一般財源の比率(%)				事業自体の課題や対応状況・施策推進への貢献に関する課題
					今後の実施計画の方向性・内容	

上記以外の予算事業 ※ 当該年度で廃止した事業、繰出事業などはこちらに記入。

所管室課	事業名	所管室課	事業名